

# 2010年3月期第2四半期決算説明会

2009年11月

新コスモス電機株式会社

(証券コード:6824 ジャスダック証券取引所)

# 目次

- . 会社概要・事業内容
- . 2010年3月期(第2四半期)決算概況
- . 2010年3月期(通期)業績予想
- . トピックス

# ・会社概要・事業内容

# 会社概要

- 社名 新コスモス電機株式会社
- 本社 大阪市淀川区三津屋中2丁目5番4号
- 代表者 代表取締役社長 重盛 徹志
- 設立 1960年6月
- 事業内容
  - ・各種ガスセンサの研究開発及び製造
  - ・ガス警報器・検知器の製造及び販売、メンテナンス
- 資本金 1,460百万円(2009年/9月末)
- 連結子会社 4社
- 従業員数 421名(単体)、545名(連結)  
(2009年/9月末)
- 主な販売先 大阪ガス、岩谷産業、東京ガス  
東邦ガス、東京電力、大陽日酸等



# ネットワーク

本社

支社・支店・営業所 (10カ所)

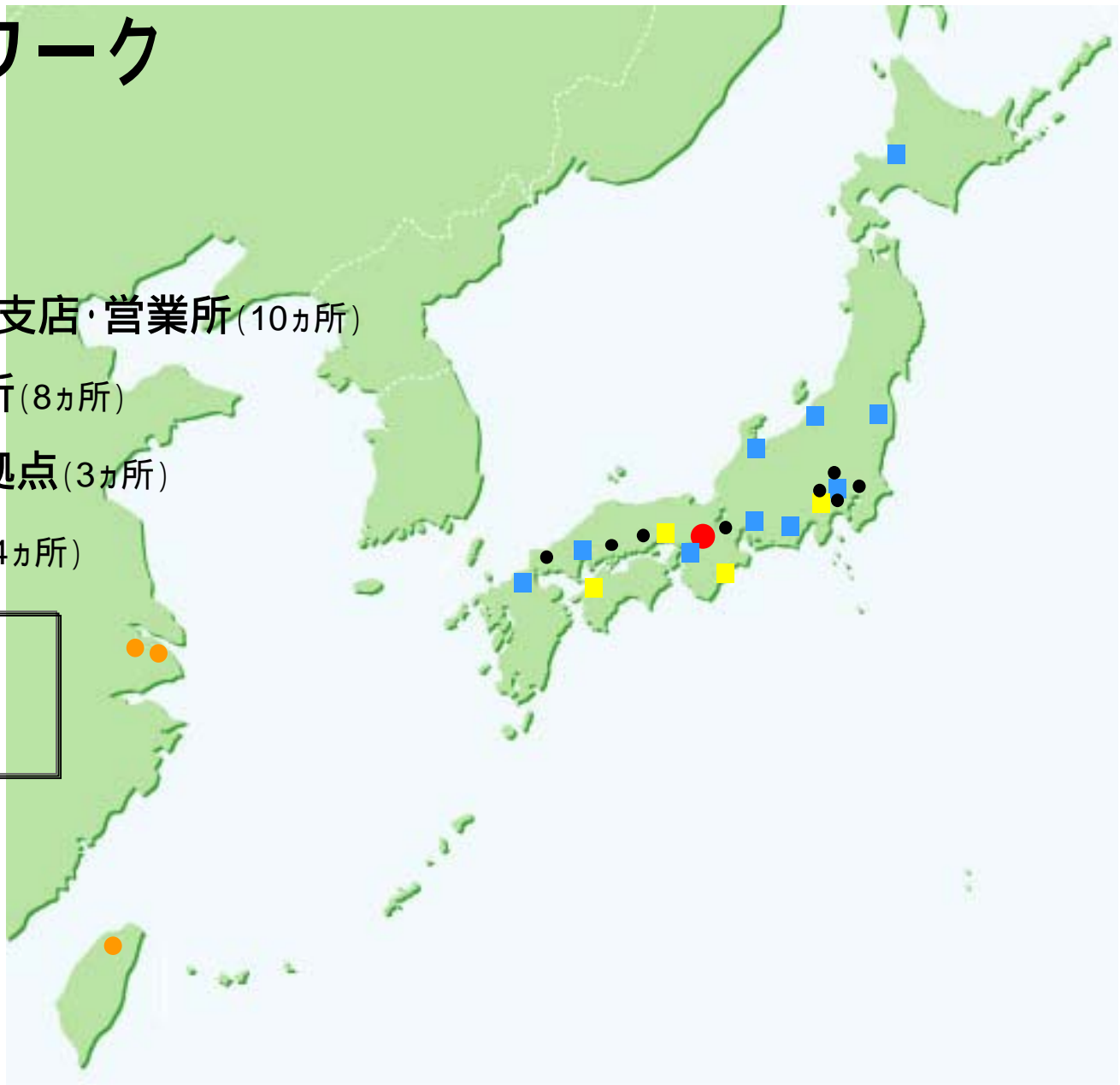
出張所 (8カ所)

海外拠点 (3カ所)

工場 (4カ所)

2009年4月

京滋出張所  
を開設



# 当社の特徴

## ガス警報器の専門メーカー

世界で初めて家庭用ガス警報器を開発  
家庭用ガス警報器で業界ナンバーワンのシェア  
高感度(1ppb)ガスセンサを用いた工業用ガス警報器の開発  
高度なセンサ技術力で、家庭用から工業用までラインナップ

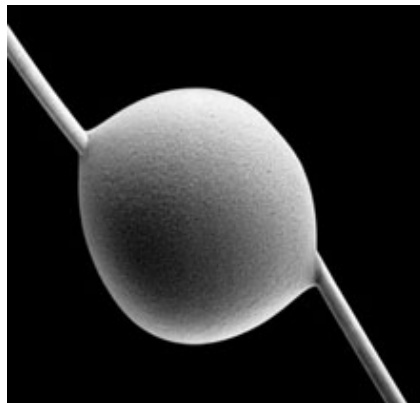
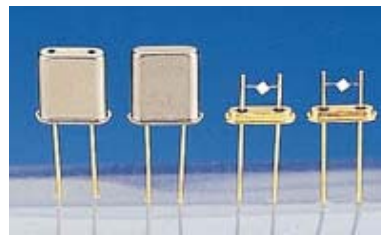
## 優れた技術開発力

技術力の融合を目指し、2009年4月に「技術開発本部」を設置  
全社員の1/4あまりが技術開発に携わる  
国内400件以上、国外30件以上の知的財産権を獲得

## 健全経営

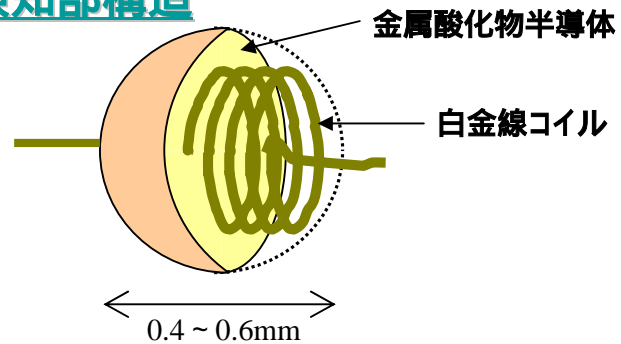
設立4期以降47年にわたり黒字、実質無借金経営

# ガスセンサのラインナップ



熱線型半導体式センサ拡大写真

## 検知部構造



# ガス警報器市場における当社の位置づけ

## 家庭用ガス警報器市場

国内市場：約200億円と推測

家庭用ガス警報器普及率 都市ガス用：約40% LPガス用：約80%

当社シェア

約45%（都市ガス用約60%、LPガス用約30%）

## 最近の業界動向

- ・オール電化住宅が増えているが、検定台数に大きな変化は見られず、横ばい傾向。
- ・都市ガス警報器は、交換需要の端境期（2年間）に入り減少傾向。
- ・飲食店の厨房でのCO中毒事故を防止するための業務用CO警報器が好調。
- ・住宅用火災警報器は、昨年に比べて鑑定台数が減少。



# ガス警報器市場における当社の位置づけ

## 工業用定置式ガス検知警報器市場

国内市場：約200億円と推測

当社シェア約30%

### 最近の業界動向

- ・設備投資との関連が大きく、昨年より大幅に減少。

## 業務用携帯型ガス検知器市場

国内市場：約110億円と推測

当社シェア 約30%

### 最近の業界動向

- ・価格が工業用定置式ガス検知警報器より安く、当面の保安対策としての購入も見られ、落ち込み幅はそれほど大きくない。
- ・1人1台「パーソナル」という考え方が広がり始め、今後もまだ成長を見込むことができる。

# .2010年3月期(第2四半期)決算概況

# 2010年3月期第2四半期決算ポイント 1

- 売上高: 8,012百万円 (前年同期比 - 8.6%)
  - 家庭用ガス警報器: 4,225百万円 (同 - 0.5%)
  - 工業用定置式ガス検知警報器: 1,939百万円 (同 - 26.3%)
  - 業務用携帯型ガス検知器: 1,737百万円 (同 - 0.1%)
  - その他: 110百万円 (同 - 25.2%)

・住宅用火災警報器は、業界全体の動向と同様に、当社も昨年同期比マイナス。  
・売上高に占める海外売上高比率は10%以下。

- 営業利益: 531百万円 (前年同期比 - 33.3%)
  - 経常利益: 557百万円 (同 - 32.9%)
  - 四半期純利益: 359百万円 (同 - 23.9%)

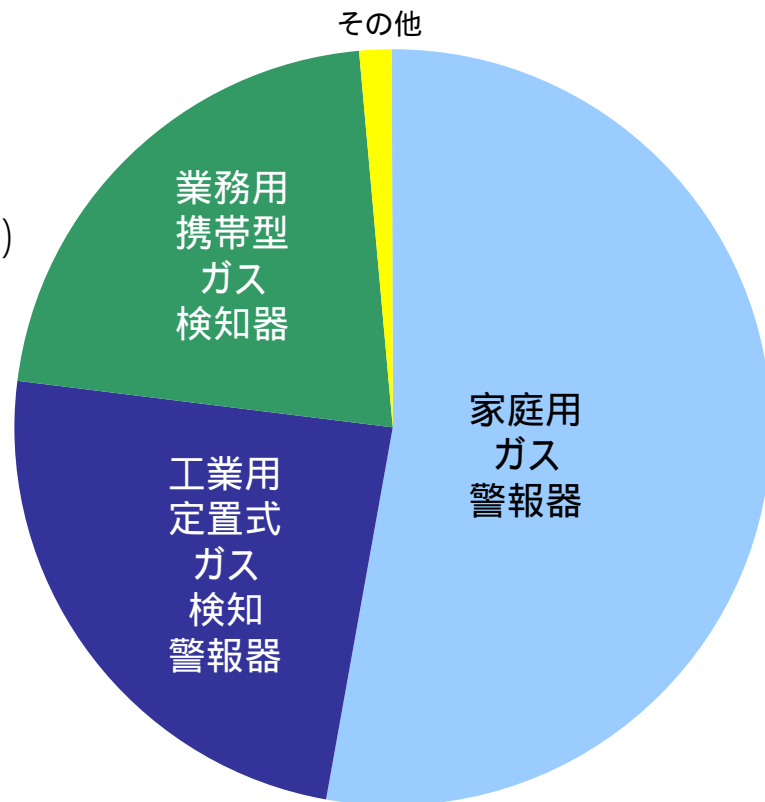
# 2010年3月期第2四半期決算概要(連結)

	2009年3月期 (第2四半期)		2010年3月期 (第2四半期)		増減	
	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	増減額 (百万円)	増減率 (%)
売上高	8,764	100.0	8,012	100.0	752	8.6
家庭用ガス警報器	4,245	48.4	4,225	52.7	20	0.5
工業用定置式ガス検知警報器	2,631	30.0	1,939	24.2	692	26.3
業務用携帯型ガス検知器	1,740	19.9	1,737	21.7	3	0.1
その他	147	1.7	110	1.4	37	25.2
売上総利益	3,757	42.9	3,401	42.4	356	9.5
営業利益	796	9.1	531	6.6	265	33.3
経常利益	831	9.5	557	7.0	274	32.9
四半期純利益	472	5.4	359	4.5	113	23.9
1株当たり四半期純利益	38.21円	-	29.11円	-		

# 2010年3月期第2四半期決算ポイント 2

## 2010年3月期第2四半期 商品別売上高構成

- 家庭用ガス警報器 52.7% (+ 4.3)
- 工業用定置式ガス検知警報器 24.2% (- 5.8)
- 業務用携帯型ガス検知器 21.7% (+ 1.8)
- その他 1.4% (- 0.3)



# 損益計算書の概要(連結)

	2009年3月期 (第2四半期)		2010年3月期 (第2四半期)			
	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	増減額 (百万円)	主な増減要因
売上高	8,764	100.0	8,012	100.0	752	工業用定置式ガス検知警報器が 設備投資の減少の影響を受け後退
売上原価	5,007	57.1	4,611	57.6	396	
売上総利益	3,757	42.9	3,401	42.4	356	
販管費	2,960	33.8	2,870	35.8	90	
営業利益	796	9.1	531	6.6	265	
経常利益	831	9.5	557	7.0	274	
四半期純利益	472	5.4	359	4.5	113	

# 貸借対照表の概要(連結)

	2009年3月期(期末)		2010年3月期(第2四半期末)			
	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	増減額 (百万円)	主な増減要因
流動資産	17,730	75.3	17,583	74.9	147	現金及び預金の増加 +348 受取手形及び売掛金の減少 677
固定資産	5,827	24.7	5,886	25.1	59	投資その他の資産の増加 +113
資産合計	23,557	100.0	23,470	100.0	87	
流動負債	3,945	16.7	3,587	16.8	358	支払手形及び買掛金の減少 207 未払法人税等の減少 93
固定負債	985	4.2	1,028	4.4	+43	
負債合計	4,931	20.9	4,616	19.7	315	
純資産合計	18,626	79.1	18,854	80.3	+227	利益剰余金の増加 +122 その他有価証券評価差額金の増加 +98
負債・純資産合計	23,557	100.0	23,470	100.0	87	

# キャッシュ・フローの概要(連結)

(百万円)

		2009年3月期 (第2四半期)	2010年3月期 (第2四半期)	主な要因
	営業キャッシュ・フロー	1,268	818	法人税等の支払額 345 仕入債務の減少 208 売上債権の減少 +677 税金等調整前四半期純利益 +614 減価償却費 +257
	投資キャッシュ・フロー	294	235	有形固定資産の取得 204
	フリーキャッシュ・フロー	974	583	
	財務キャッシュ・フロー	247	235	配当金の支払い 234
	現金及び現金同等物の増減額	726	348	
	現金及び現金同等物の四半期末残高	8,643	9,116	

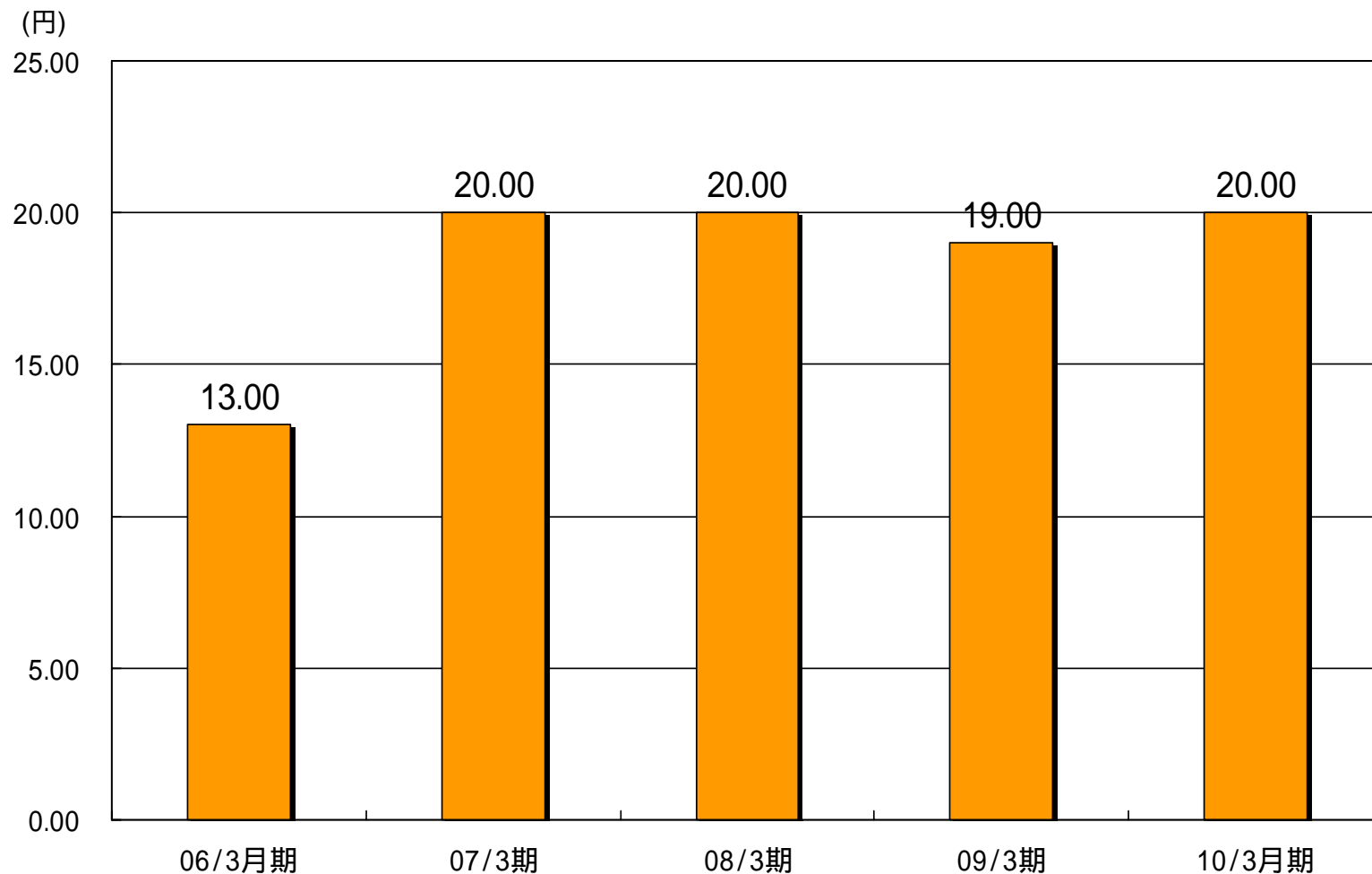


**.2010年3月期(通期)業績予想**

# 2010年3月期(通期)決算予想(連結)

	2009年3月期(実績)		2010年3月期(計画)		増減	
	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	増減額 (百万円)	増減率 (%)
売上高	17,250	100.0	18,500	100.0	+1,250	+7.2
家庭用ガス警報器	8,169	47.4	8,470	45.8	+301	+3.7
工業用定置式ガス検知警報器	5,116	29.7	5,690	30.8	+574	+11.2
業務用携帯型ガス検知器	3,699	21.4	3,980	21.5	+281	+7.6
その他	266	1.5	360	1.9	+94	+35.3
営業利益	1,445	8.3	1,560	8.4	+115	+8.0
経常利益	1,499	8.7	1,590	8.6	+91	+6.1
当期純利益	885	5.1	960	5.2	+75	+8.4
1株当たり当期純利益	71.61円	-	77.67円	-	-	-

# ご参考：1株当たり配当金の推移



\* 07/3期は株式上場10周年記念配当2円を含む。

(予想)

.トピックス

# ガス警報器市場の動きと当社の取り組み 1

## 業務用厨房でのCO中毒事故防止用の業務用COセンサが需要増



- ・東京ガス、大阪ガスをはじめとする都市ガス事業者、岩谷産業をはじめとするLPガス事業者が設置を推進。
- ・当社も昨年「業務用厨房専用 不完全燃焼警報センサ」を市場に投入。
- ・現在は新製品を来年発売に向けて準備中。

## 業務用携帯型ガス検知器でパーソナルタイプの普及が進む

- ・従来、パーソナルタイプのうち、4種類のガスを1台で検知するガス検知器は当社になく、ライバルメーカーの独壇場



- ・10月に新製品「マルチ型ガス検知器 XA-4000シリーズ」を発売。ライバルが独占していた市場に投入。シェア獲得を目指す。

# ガス警報器市場の動きと当社の取り組み 2

太陽電池パネル製造工場、リチウム電池工場など新エネルギー、次世代エネルギーに関連する工場の増設・新設の動き



- ・首都圏、近畿圏の営業拠点整備による密着営業の強化。
- ・当社独自のセンサ技術を応用した保安システムの提案。

「CO<sub>2</sub> 25%削減目標」をはじめとする、省エネ対策の市場



- ・室内の空気のごれを検知して、換気扇の運転をコントロールすることで、省エネに役立つ「換気扇コントローラ」の販促強化。
- ・LED製造工場や有機EL製造工場など、今後成長が期待される産業の、製造工程でのガス検知警報器の使用。

# 本資料における注意事項等

- 本資料には新コスモス電機株式会社(以下、弊社)の業績、戦略、事業計画などに関する将来的予測を示す記述および資料が記載されております。
- これらの将来的予測に関する記述および資料は過去の事実ではなく、発表時点で入手可能な情報に基づき弊社が判断した予測です。
- また経済動向、他社との競合状況などの潜在的リスクや不確実な要因も含まれています。その為、実際の業績、事業展開または財務状況は今後の経済動向、業界による競争、市場の需要、その他の経済・社会・政治情勢などの様々な要因により、記述されている将来予測とは大きく異なる結果となる可能性があることをご承知おき下さい。

【本資料及び当社IRに関するお問い合わせ先】  
新コスモス電機株式会社 総務グループ  
TEL 06-6308-3112  
URL <http://www.new-cosmos.co.jp>

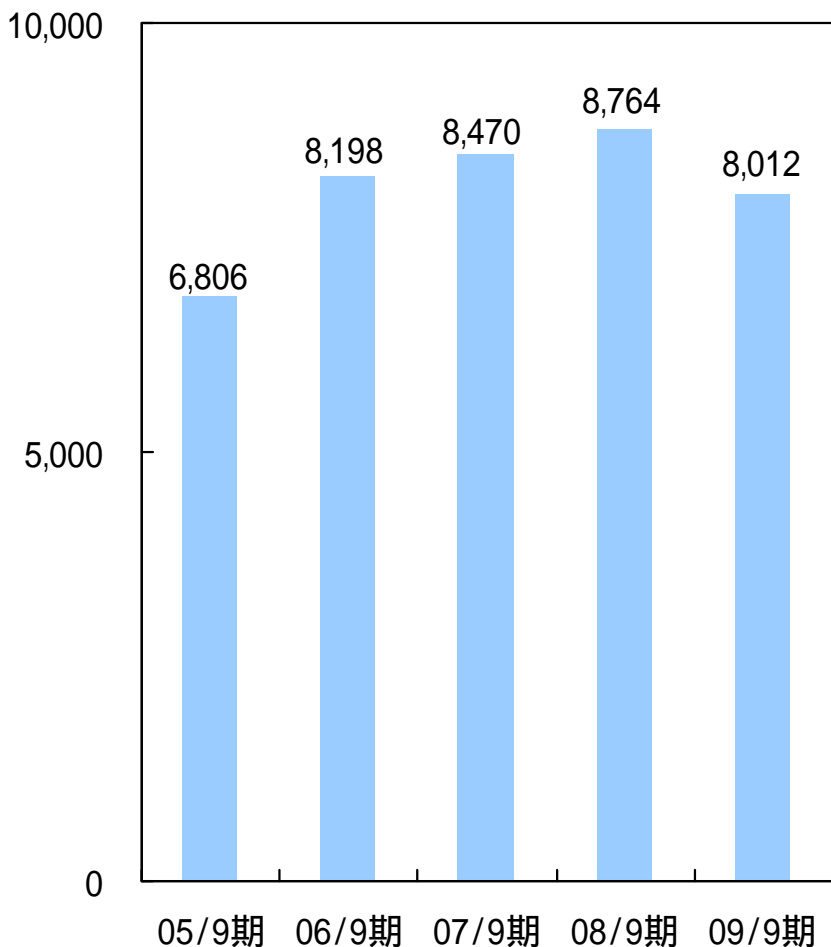
ご清聴ありがとうございました



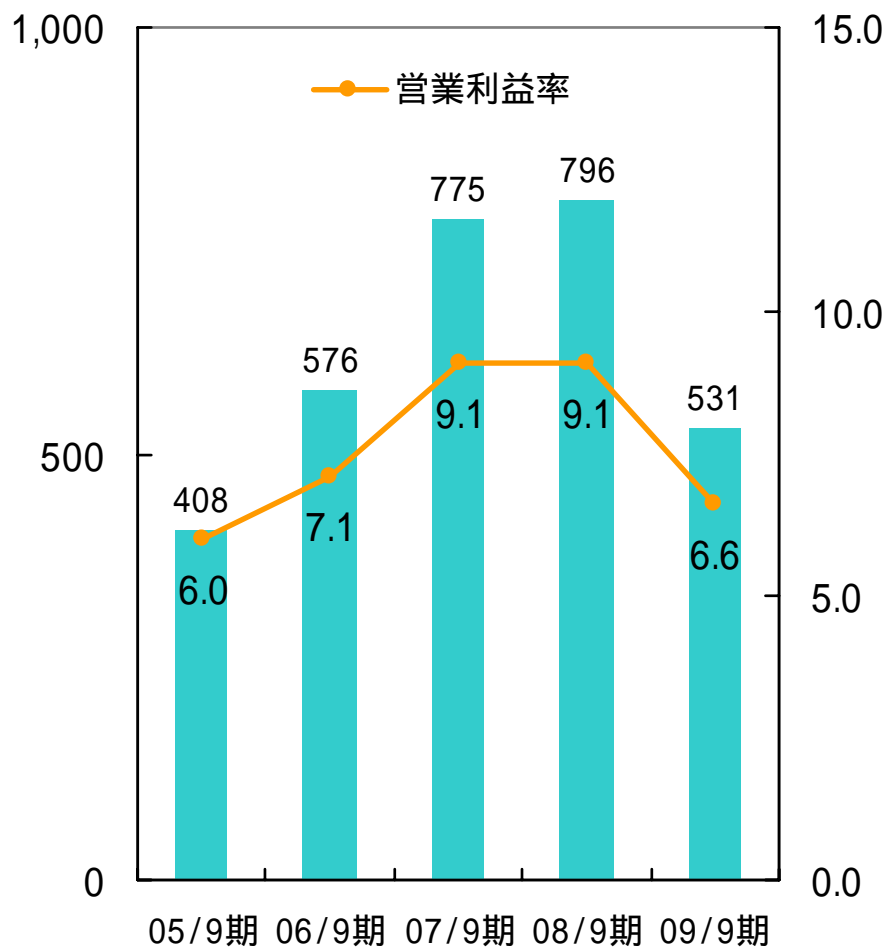
# 参考資料.経営指標と市場動向

# 第2四半期累計売上高・利益の推移(連結)

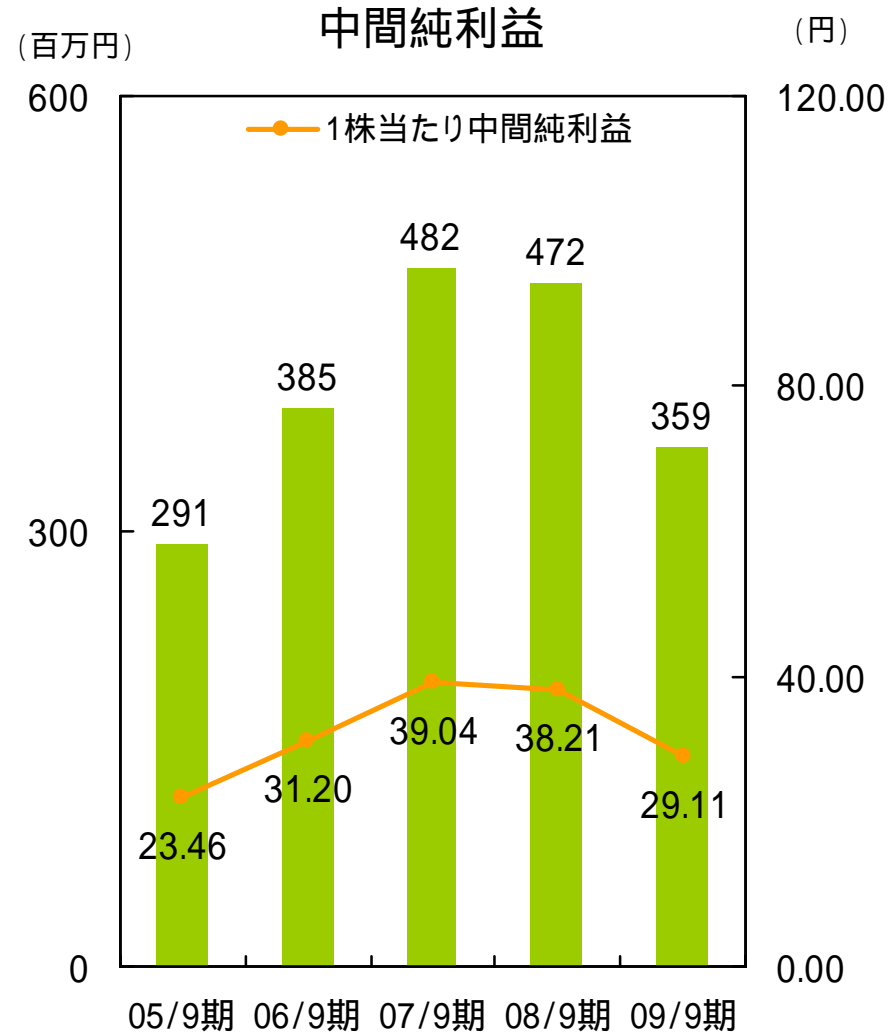
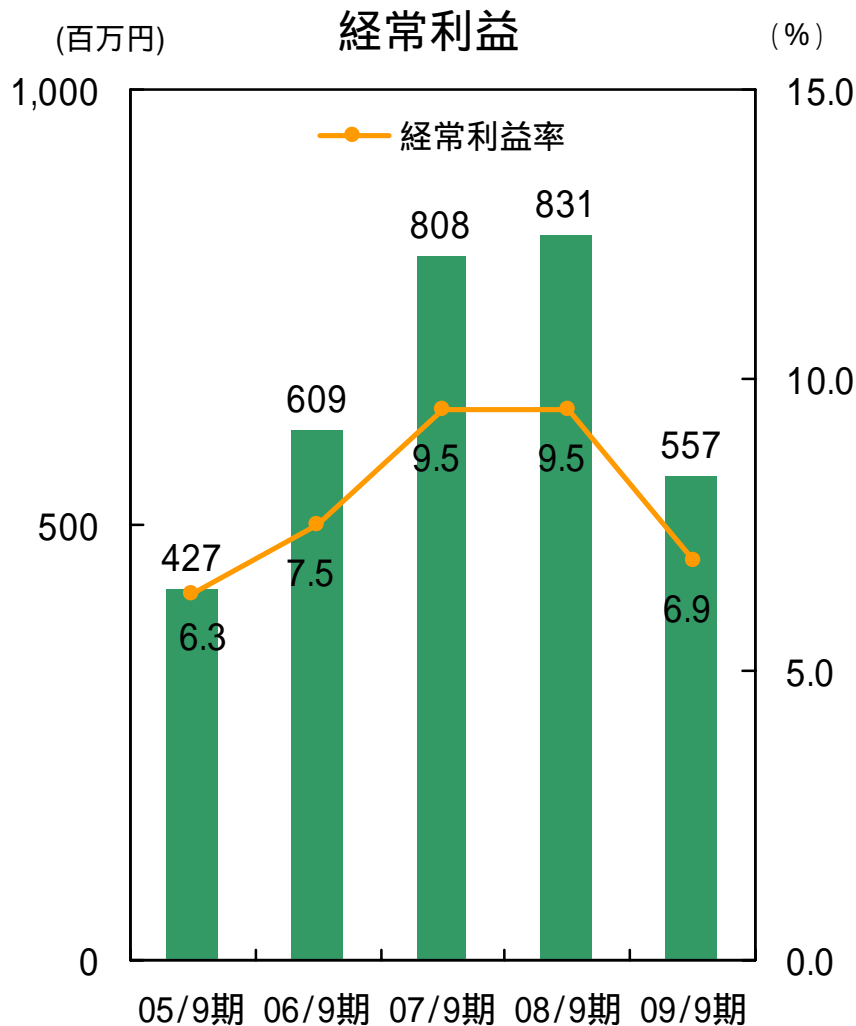
(百万円) 売上高



(百万円) 営業利益 (%)

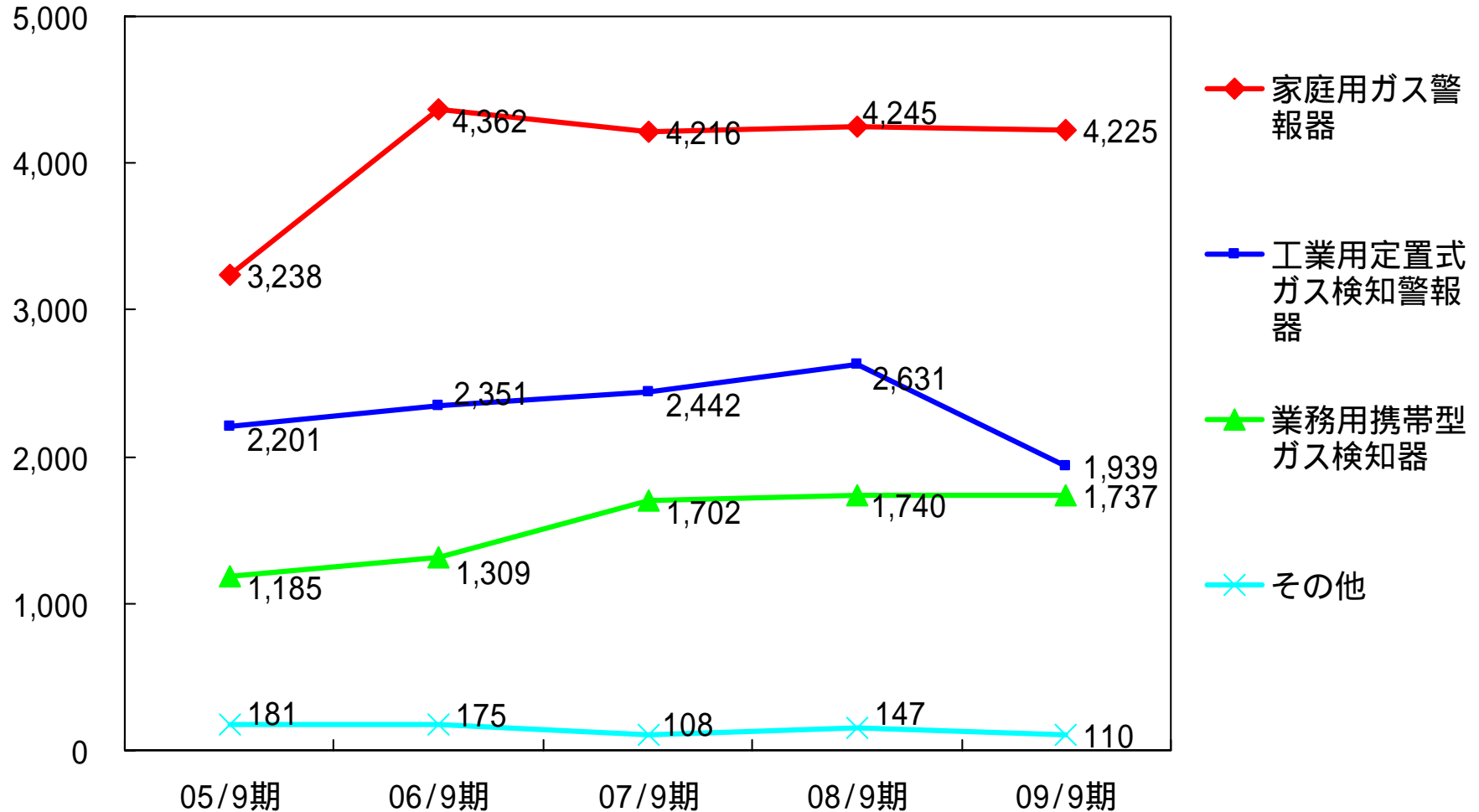


# 第2四半期累計売上高・利益の推移(連結)



# 第2四半期累計商品別売上高の推移(連結)

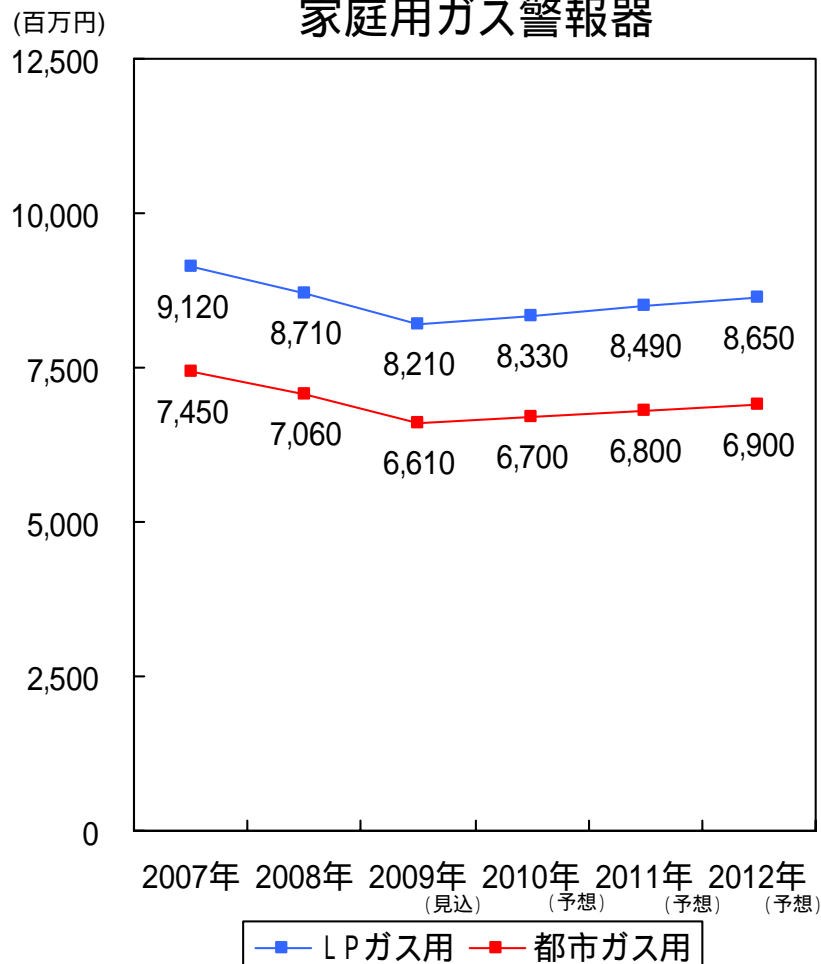
(百万円)



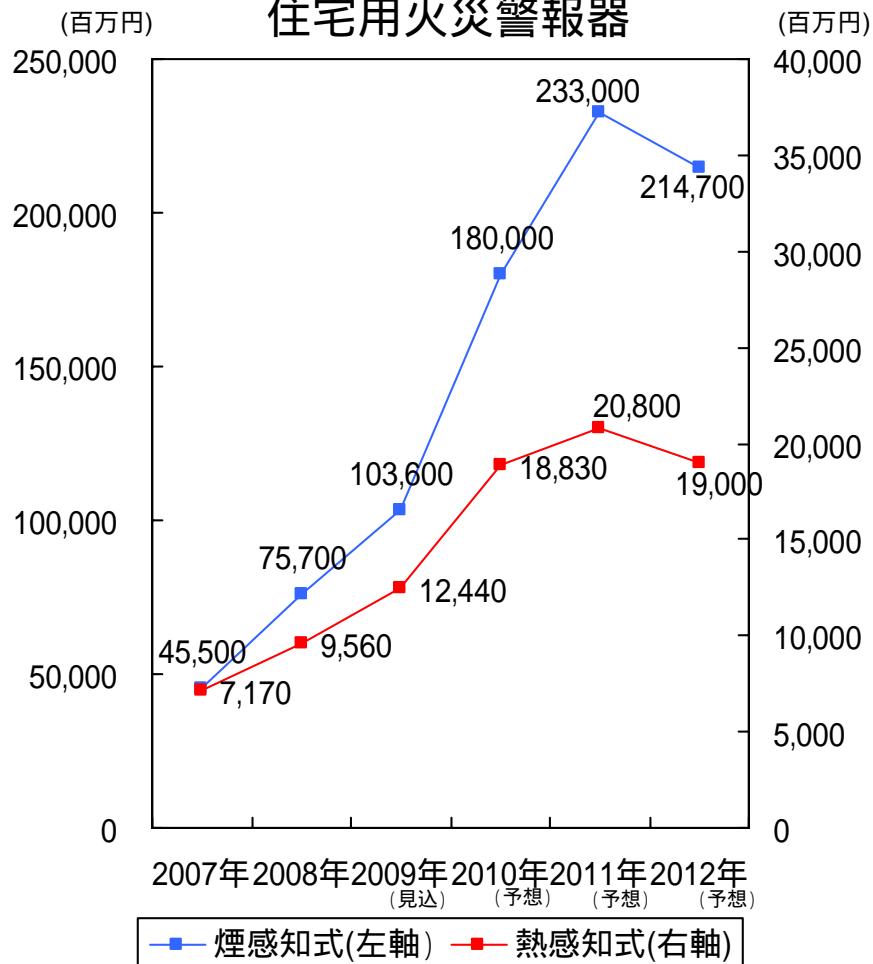
# (参考資料)

## 市場規模推移

### 家庭用ガス警報器

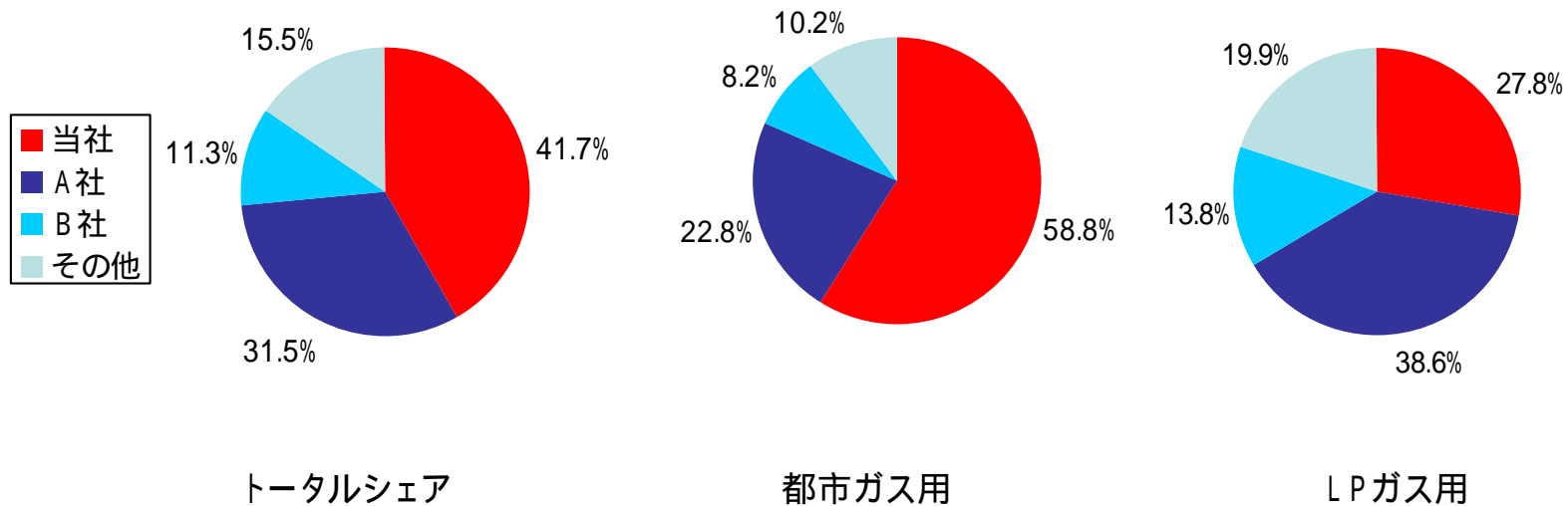


### 住宅用火災警報器



出典：富士経済「2009セキュリティ関連市場の将来展望」

# (参考資料) 家庭用ガス警報器企業別シェア



出典: 富士経済「2009セキュリティ関連市場の将来展望」